

熊本地震による被災状況が日々のニュースで報道され、発生から1ヶ月以上経っても遅々として進まない復旧・復興に心を痛めておられる方も少なくないでしょう。熊本県マンション管理組合連合会（熊管連）から関住協に、マンションの被害状況について次のような報告とともに「支援・義援金のお願い」が届いています。

「倒壊したマンションが数棟、傾いたりしたマンションも相当数あるようですが、余震が続く混乱の中で当連合会も行政当局もマンションの全体的な被害状況の把握はできていないのが現状です。当連合会会員53管理組合に対する緊急聞き取り調査による半分強の回答の中では、現在の時点では倒壊・半倒壊といった致命的損傷を受けたマンションはないようですが、ほとんどのマンションが何らかの損傷を受け、またマンション居住者で避難している者も多く、各管理組合はその対応の困難に直面しています」

関住協では5月14日の世話人会で、会員管理組合で義援金に取り組んでいただき、それを関住協で集約し、熊管連に送付することを決めました。管理組合役員のみなさんのご協力をお願いします。

義援金は管理組合費から出すことができませんので、集め方については各理事会で工夫をしていただき、6月末までに関住協のゆうちょ銀行口座にお振り込み下さい。備考欄に必ず「熊本地震義援金」とお書き下さい。

口座記号番号 00940-6-316293

加入者名 関西分譲共同住宅管理組合協議会